

知床岬地区における携帯電話基地局整備に関する経過（概要）

- R6. 6. 7 知床世界自然遺産地域科学委員会開催
世界自然遺産の顕著で普遍的な価値（OUV）への影響について環境省見解を報告
⇒科学委員会から、次の助言。
①希少植物やオジロワシを含め、環境及び生態系調査が不十分であり、OUV への影響を判断することはできない。
このため、工事を一時中断して、調査を実施し、改めて影響を評価すべき。
②科学委員会が助言する役割には無いものの、携帯電話基地局整備の必要性について、地域で検討してほしい。
- R6. 8. 16 科学委員会から、OUV への影響を評価するための具体的な調査項目を助言（科学委員会事務局から事業者に対して、当該助言内容を伝達）。
その他、携帯電話基地局の規模の根拠、火災やパネルの破損等の事故発生時の対応方針・予防措置等についても回答を求めた。
- R6. 10. 11 知床半島地域通信基盤強化連携推進会議（第3回）が開催され、知床岬地区における事業計画は、地元自治体による見直し要望等を踏まえ一旦中止とする方針を決定。